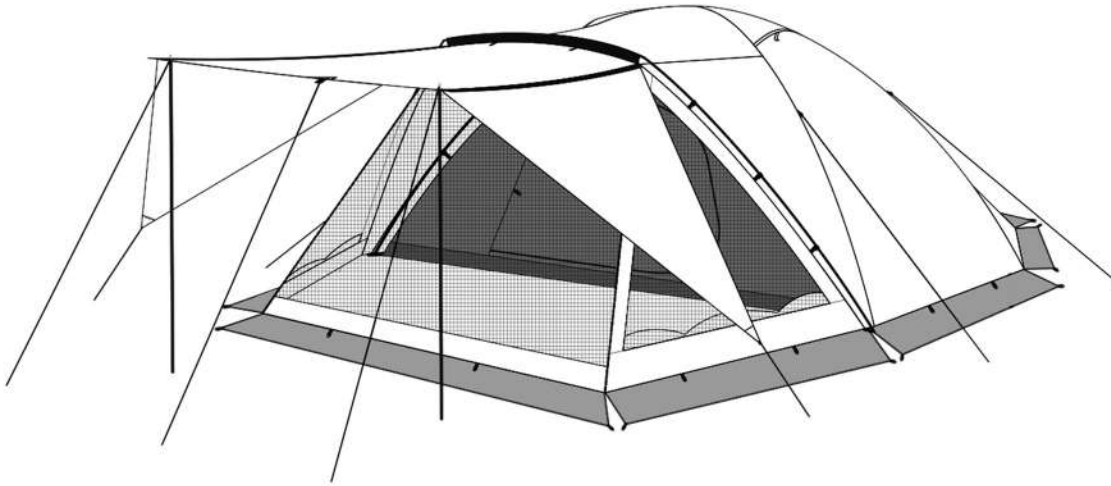


# ENDLESS BASE -Yukazuro Model 2- WT72テント 取扱説明書

この度は弊社商品をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
安全にご使用いただくため、事前に本説明書をよく読んでからご使用下さい。

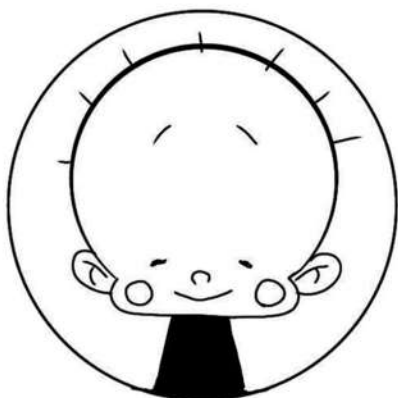


## もくじ

使用上の注意事項	・・・P1
保管方法	・・・・・・P1
部品一覧	・・・・・・P2
設置前の注意事項	・・・・P2
組立手順	・・・・・・P2-3
その他仕様の説明	・・・・P4
スカートの使用方法	・・・P5
収納方法	・・・・・・P5
仕様表	・・・・・・P5
破損を防ぐための設置方法・注意事項	・・・P6-7



## ENDLESS BASE -Yukazuro Model 2-



テントYouTuber"尾上祐一郎デザイン・監修のこだわり抜いたテント  
「ENDLESS BASE -Yukazuro Model 2-」です。

※こちらはタンスのゲン株式会社の責任で  
工場の選定、サンプルの作成、説明書・梱包物の作成・製品化・  
検品・輸入・発送まで行います。  
製造物責任はタンスのゲン株式会社に帰属します。

## ❗ 危険

この説明を無視して誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う事故が想定される内容を示しています。

- ・テント内での火気の取扱は、一酸化炭素中毒など生命をおびやかす恐れがあり大変危険です。絶対に使用しないでください。
- ・異常気象時（豪雨、暴風、落雷等）の使用は危険ですのでお控えください。
- ・水際や崖の近く等、増水や落石の恐れがある場所での設営はおやめください。
- ・電線の近くでのご使用は絶対にしないで下さい。感電する恐れがあり大変危険です。
- ・ご使用前に、必ずパーツの破損が無いかご確認ください。万が一、破損が見つかった場合は使用を控え、ご購入された店舗へご連絡お願い致します。

## ❗ 使用上の注意

この説明を無視して誤った扱いをすると、事故や怪我等の人的傷害、および物的損害が想定される内容を示しています。

- ・ポール、ペグ、ロープ、ハンマーの取り扱いは、周囲の安全をご確認の上、十分注意してお使い下さい。
- ・風や雨の影響で思わぬ事故が発生する場合がありますので、設営の際は必ずペグとロープで地面にきちんと固定してください。
- ・組み立てる際は、周囲に人やものがないか確認を行い、軍手やグローブなどを装着した状態で行ってください。
- ・風の影響を受けにくい場所に設営してください。風の影響により、ポールの曲がりや折れ、テントシートの破れなど、損傷や破損の原因となる恐れがあります。
- ・テントの近くで火を扱う場合には、テントに燃え移らないように十分注意した位置でお願い致します。
- ・本商品の付属品は、万事に対応出来るものではありません。特にペグやロープについては、様々な種類を準備し、設営場所の天候、地質、地面の状態に合わせて使い分けてください。
- ・天気の急変や、突風による一次、二次被害を防ぐため、テントを長時間離れる場合は一度撤収してください。
- ・組み立ておよび撤収時は、安全の為手袋を装着してください。可動部に手や指を挟んで、怪我をしてしまう恐れがあります。
- ・定期的にペグやロープの緩みが無いか確認してください。
- ・テントのフライシートには防水加工が施されていますが、外気との温度差が大きいと生地の内側に水滴がつく場合がございます。これは水漏れではなく「結露」です。テント内を換気することで改善することができます。

※本商品は耐水圧加工がされておりますが、雨天・豪雨時でのご使用を保証するものではありません。

※天災などの不可抗力やお客様の不注意や改造による故障・破損に対する保証は致しかねます。

※日焼け等で若干変色する場合があります。

## 保管方法

- ・使用後は完全に汚れを落とし、風通しのよい日陰の場所で保管してください。濡れたまま保管するとカビや色移りの原因となります。
- ・汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。
- ・シンナーなどで拭き取る行為は、色落ちの原因となりますのでお控えください。
- ・本商品は、洗濯できません。
- ・幼児や小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
- ・廃棄の際は、各自治体の指示に従って行ってください。

## 部品一覧

商品が届いたら、まず付属品に間違いがないか確認してください。



インナーテント



フライシート



ペグ×28  
(予備1本)



ロープ×9本



インナーフレーム×2



ペグロープ収納袋



ポール収納袋



前室フレーム



キャンピーポール×2

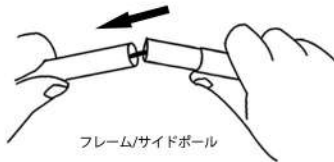


本体収納袋

## 設置の前の注意事項

- ・小石や枝が落ちていないか確認してください。シートの破れの原因となります。
- ・小さなお子様に本商品の組み立ておよび撤収、ペグ打ち作業はさせないでください。
- ・各部の構成をよく把握し、組み立て順序に従って取り扱ってください。
- ・設営の際は、水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。

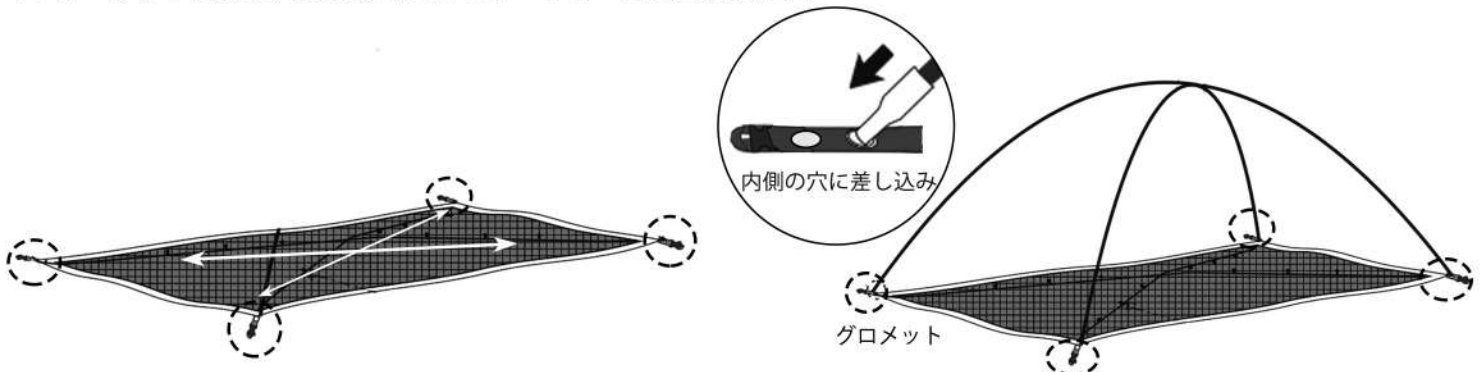
- ・各ポールはつなぎ合わせて、準備します。



## 組立手順

### ■手順1

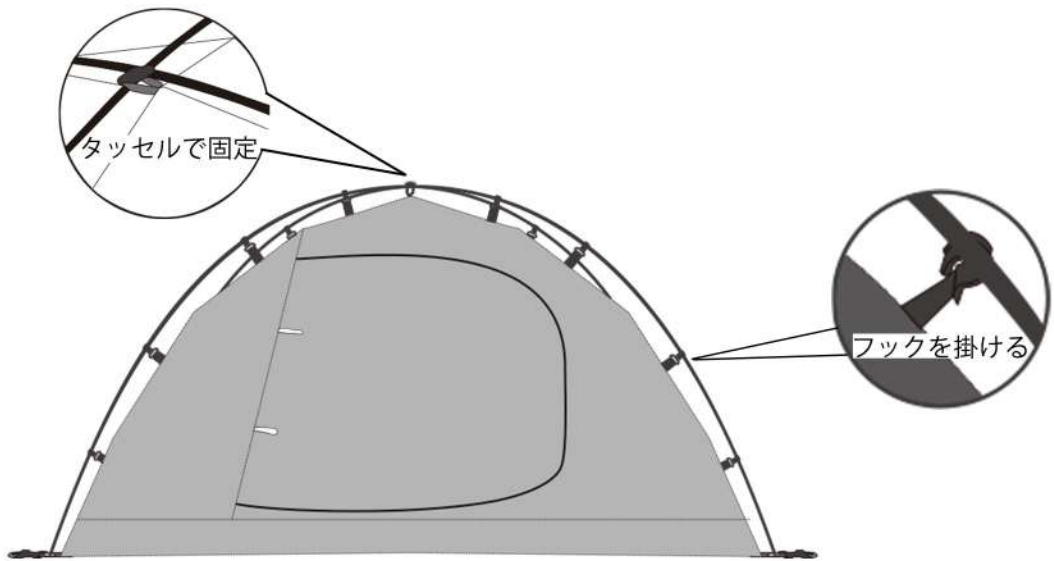
インナーテントを広げ、対角線上にaインナーフレームを固定します。



# 組立手順

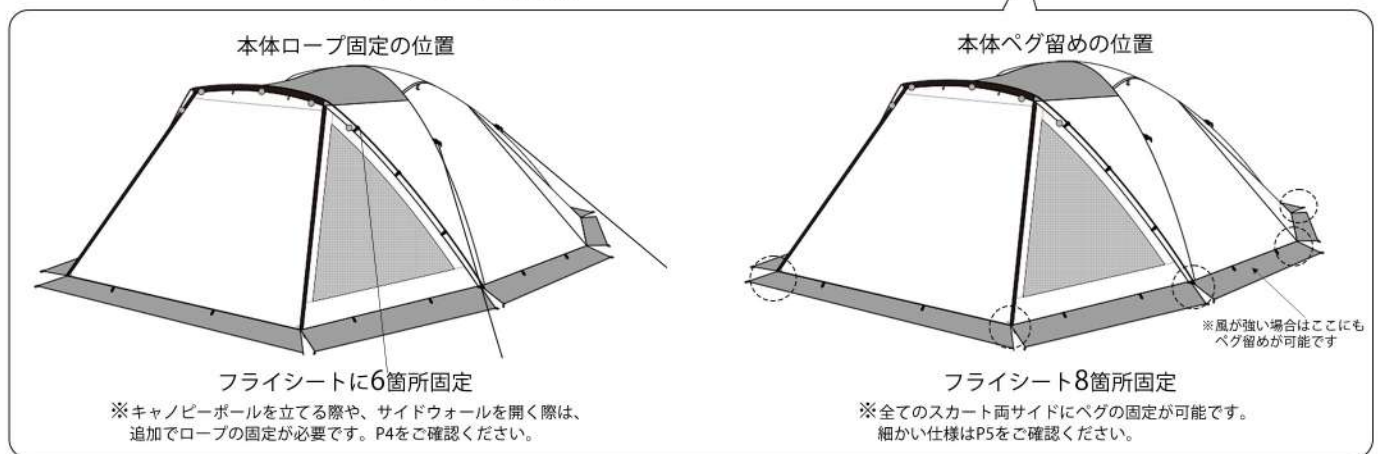
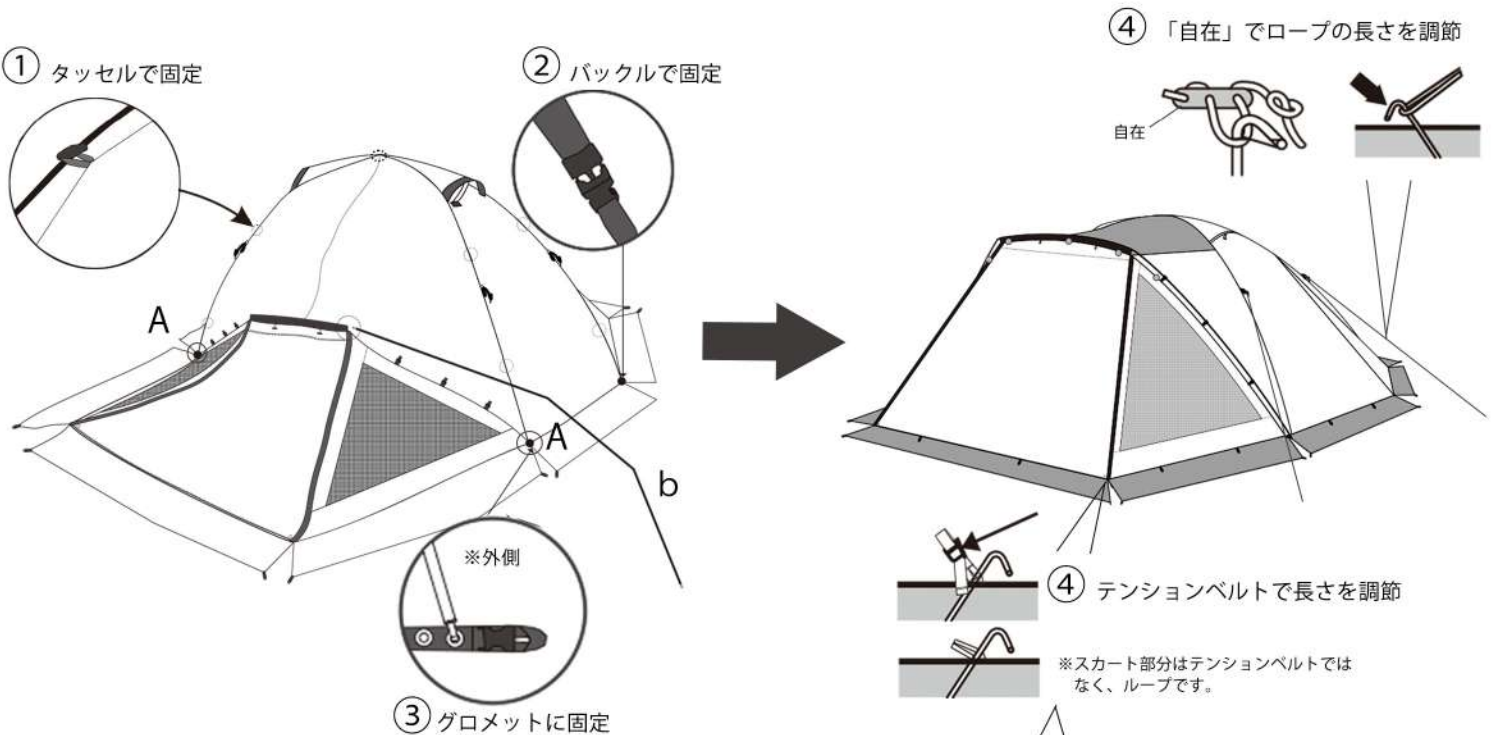
## ■手順2

インナーテントを持ち上げて、フレームの16か所にフックをかけていきます。また、頂点はタッセルで固定します。



## ■手順3

- ① フライシートを全体に掛け、aインナーフレームにフライシート付属のタッセルで固定します。
- ② インナーテントとフライシートをバックルで固定します。
- ③ b前室フレームをフライシートに通し、A部分のグロメットに固定します。
- ④ ペグとロープで本体を固定します。



# 仕様説明

## ■フライシート後部



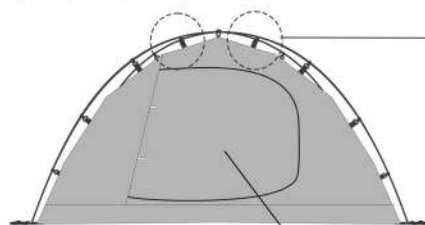
フルクローズ

※キャノピーポールを立てることも可能です。



メッシュ窓

### インナーテント



メッシュ窓

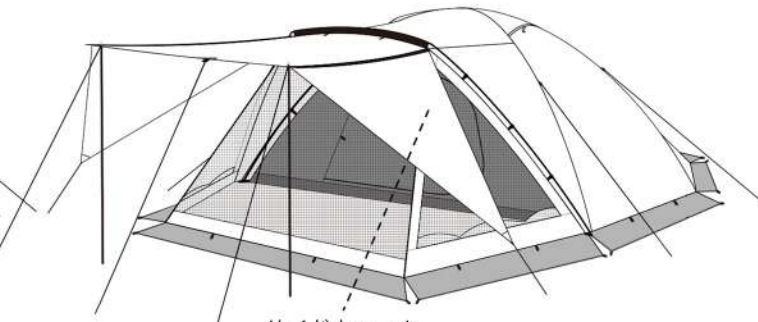
インナーの天井にあるベンチレーションは開閉が可能です。

フルクローズとメッシュ窓にできます。

## ■前室部分



cキャノピーポールを立て前室を作る

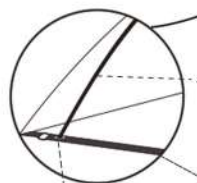
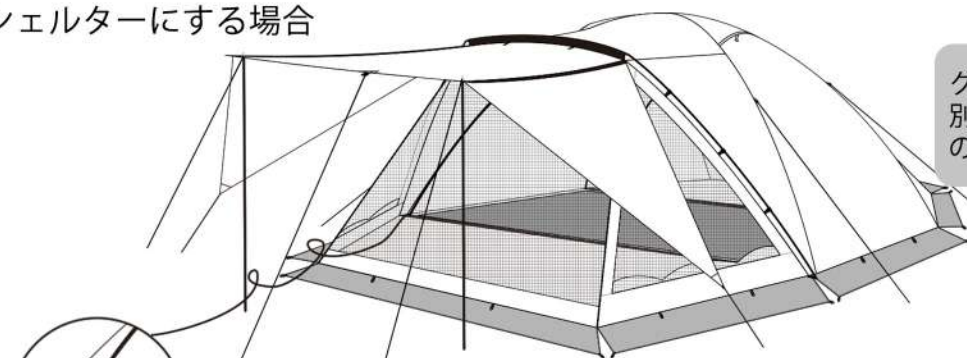


サイドウォール

サイドウォールを広げる ※巻き上げも可能です  
※サイドウォールと本体を接続している部分のチャックを開けるとサイドウォールを作ることができます。

## ■シェルターにする場合

グラウンドシートを併用する場合は、別売り「LL107 / WT73グラウンドシート」の説明書をご覧ください。



インナーフレーム

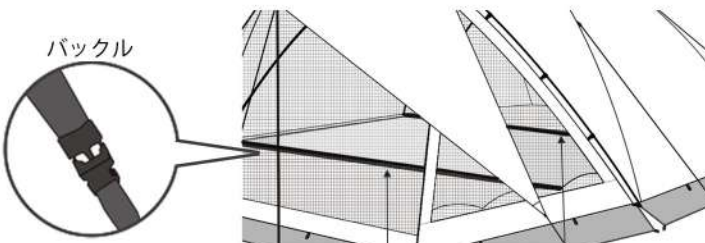
テンションベルト

グロメット



※インナーポールをフライシート内側にあるグロメットに移動する。

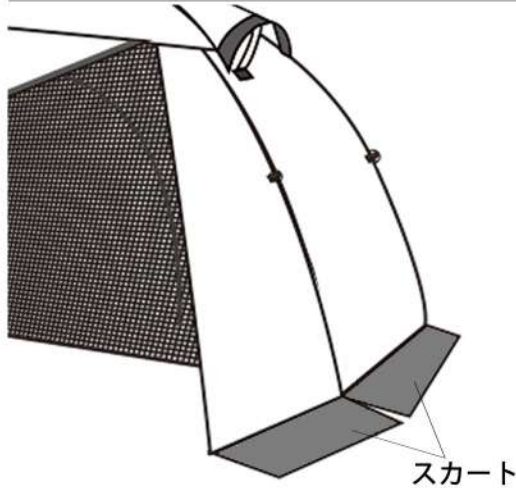
1. インナーテントをフレームから外します。
2. テンションベルトのグロメットにインナーフレームを固定します。インナーフレームの固定を、※のテンションベルトのグロメットに移動します。
3. テンションベルトを2か所固定します。フライシート内側にあるテンションベルト(※)をバックルで固定し、本体に緩みが出ないように調整します。



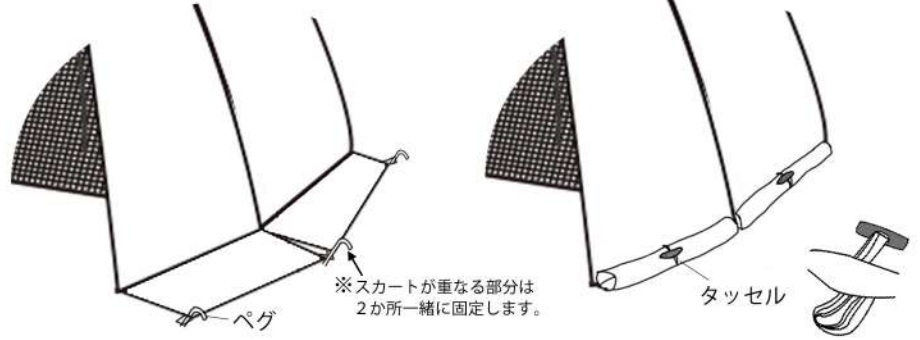
バックル

※テンションベルト

## スカートのペグ留め/巻き上げに関して



テントのスカート部分をペグで固定、タッセルで巻き上げができる仕様です。



ペグで留めると、風の吹き込みを軽減できます。

スカートをタッセルで巻き上げると、風通しが良くなります。

## 収納方法



※基本的に組立方法を逆の手順で行うと収納できます。

- ①ペグとロープを外す
- ②フレームに固定している紐やバンドを外す
- ③前室フレームを取り外し、フライシートを外す
- ④インナーフレームを取り外し、ポールを折り畳む
- ⑤フライシートとインナーテントを折りたたむ
- ⑥収納袋に全て入れる

インナーテントとフライシートを細長く折り畳み、ポールの入った収納袋を軸に巻いていくとコンパクトに収納できます。



## 仕様表

【材質】 生地	：	フライシート	210Tリップストップポリエステル100%
		インナーテント	190Tポリエステル100%
		インナーフロア部分	210Dポリエステル100%
本体ポール	：	金属(アルミニウムA7001)	
キャノピーポール	：	金属(アルミニウムA6061)	
ペグ	：	金属(アルミニウムA7075)	

【サイズ】 約 幅210×奥行425(スカート含む)×高さ150cm

【生産国】 中国

【販売元】 タンスのゲン株式会社 〒831-0002 福岡県大川市大字下林310-3

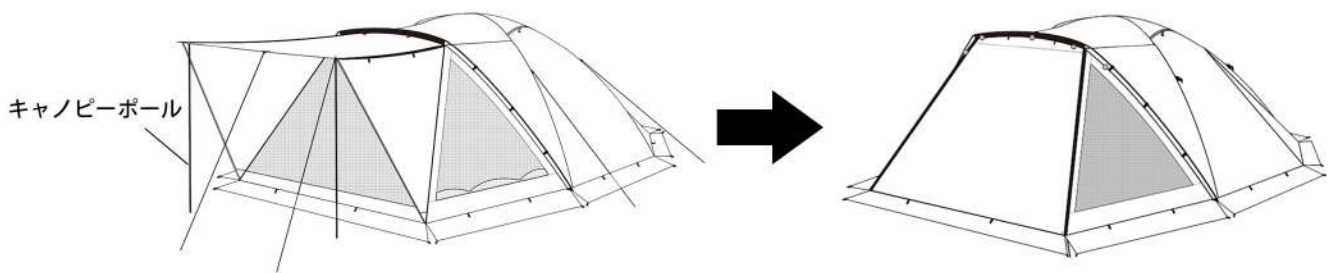
# ❗ 破損を防ぐための設置方法・注意事項1

## ■悪天候時の使用について

異常気象時(豪雨、暴風、落雷等)の使用は危険ですので、お控えください。  
※風、雨などの自然災害による破損につきましては保証の対象外になります。  
予めご了承ください。

## ■キャノピーの使用について

強風や、突風が予想される場合は、テントが破損する可能性がありますので、前室のキャノピーポールは立てないでください。  
就寝の際や、長時間テントを離れる際、キャノピーポールは一度撤収してください。急な突風でバランスが崩れ、テントが破損する可能性があります。  
※風、雨などの自然災害による破損につきましては保障の対象外になります。  
予めご了承ください。



雨天時、キャノピーを設置する場合は、下記の対策をおすすめしております。

- ・サイドウォールは使用しない。
- ・キャノピー部分に雨が溜まらないよう中央をロープで引っ張り、通り道を作る。



サイドウォールを巻き上げる



雨の通り道を作る

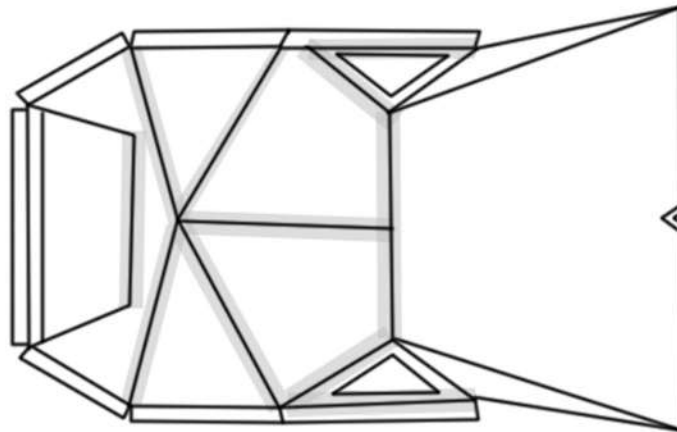
## ① 破損を防ぐための設置方法・注意事項2

### ■シーム加工について

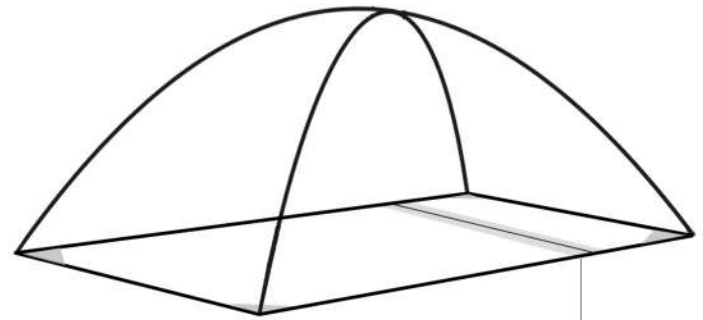
生産の関係上、シーム加工をしていない箇所があります。  
必要な場合、お客様自身の責任でシーム加工をお願いいたします。

※シーム加工に伴うテントの破損・故障については補償の対象外となります。

フライシート



インナーテント



接続部分がある場合

※グレーになっている部分がシーム加工されている箇所です。  
この部分以外にはシーム処理を工場側で行っておりません。予めご了承ください。

### ■テント設置について

フライシートのペグ留め部分はテンションベルトになっています。  
ペグ留めした後、テンションベルトを引っ張ることで、よりしっかり地面に固定できます。

また、フライシートはペグ留めしても地面との間に空間ができる仕様です。

スカートでご調整ください。(P5を参照)



### ■収納時の注意事項

生地を折りたたむ際に、メッシュ部分を傷付けることがございます。  
収納時、メッシュ付のドアは閉めて下さい。

※特に右図の部分はご注意ください。

